

1. 本県周辺海域の概況(図1, 12/12現在)

・黒潮は、八丈島付近をW字状に蛇行しており、犬吠埼の東55マイルを東北東に流れています。11月末に急な暖水波及があり、本県沖に暖水渦が形成されました。
・親潮第一分枝の先端位置は、北緯42度、東経150.5度付近にあり、親潮の面積は平年より小さめとなっています。また、東北海域沿岸域の海面水温は「平年より高い」状態となっています(気象庁12/9発表)。

2. 海洋観測結果(11/30~12/1, 12/5~6:調査船「いばらき丸」)

・平面図を図2~4に、鉛直図を図5に示しました(水温, 前月差, 平年差)。
・前月と比べると、沿岸域と鹿島~犬吠埼沖では黒潮の離岸により降温傾向、会瀬~大洗沖では冷水の差し込みがなくなり昇温傾向でした。
・平年と比べると、暖水の影響により会瀬~大洗定線では「平年並み~高め」、鹿島~犬吠埼定線では「平年並み~やや高め」でした。
・大洗以南の沿岸域は逆潮傾向でした。会瀬~鹿島沖では真潮が観測されました。

3. 今後1か月の見通し

・親潮の勢力は弱く、茨城県沖への冷水南下の影響は小さい見通しです。
・黒潮は、八丈島の北を流れるN型に移行する見込みで、暖水波及は弱まるとみられます。一方、暖水渦は引き続き残るため、北部の水温に影響すると思われます。
・1か月後の水温は、北部で「やや高め」、南部で「平年並み」となる見込みです。

※1月の30年平均(1981-2010)海面水温(東経142度まで)

会瀬:13℃台 大洗:11~15℃台 鹿島12~17℃台 犬吠埼:14~17℃台

※詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

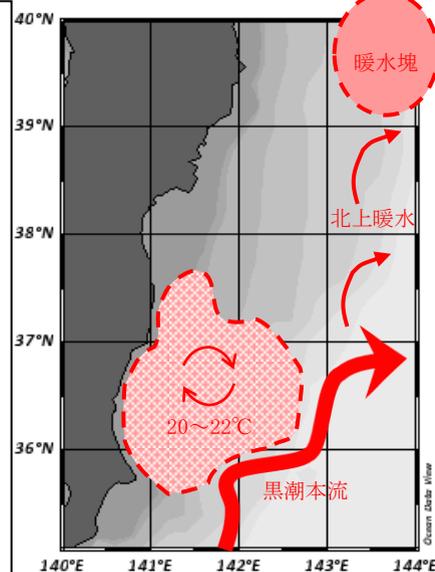
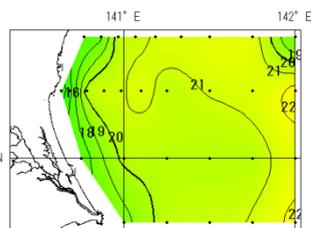
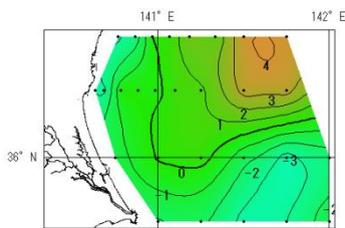


図1. 海況の概要 (12月11日)

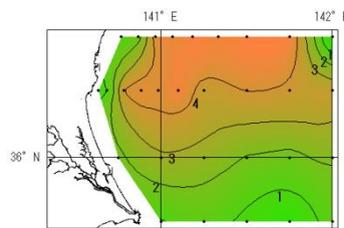
(回遊性資源部 鈴木 裕也)



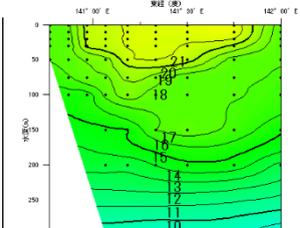
水深0m



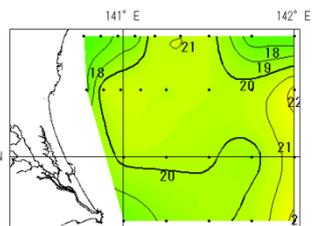
水深0m



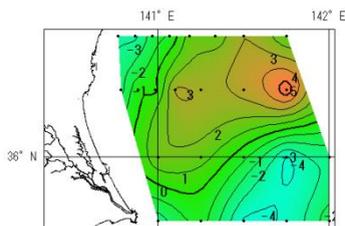
水深0m



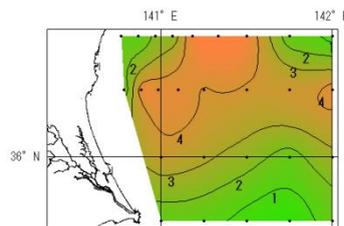
会瀬



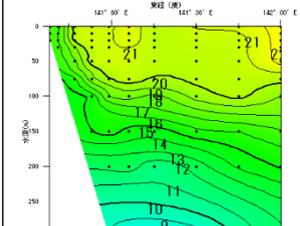
50m



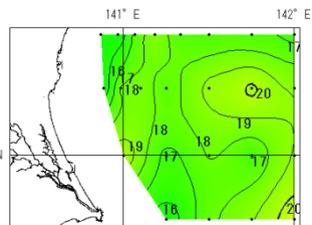
50m



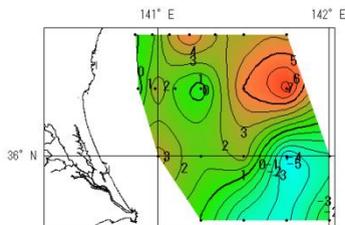
50m



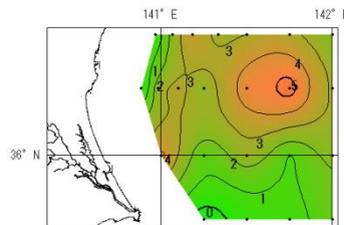
大洗



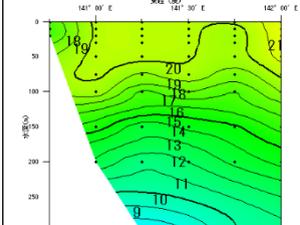
100m



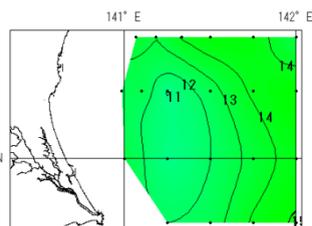
100m



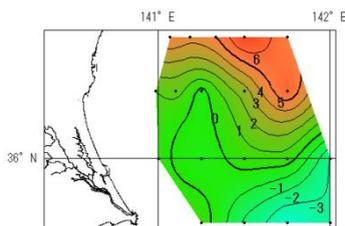
100m



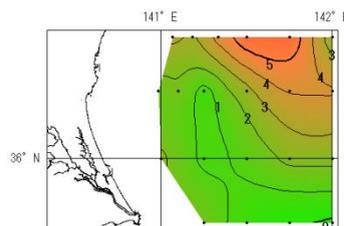
鹿島



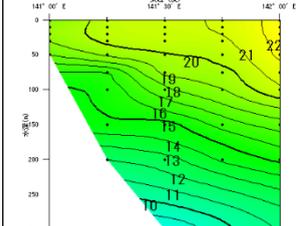
200m



200m



200m



犬吠埼

図2. 層別水温

図3. 水温前月差

図4. 水温平年差

図5. 定線鉛直水温